

# 令和4年度 陸別中学校 第1学期学校経営状況報告

学校名	陸別町立陸別中学校	校長名	桜井紀夫	教頭名	遠藤弘隆
学級数	7学級 (内 特別支援学級数 4学級)	児童生徒数	49名	教職員数	16名

 <p>課題の進捗状況や得たこと 見えてきた新たな課題</p> <p>(第2次訪問時における見通しや進捗状況、手応え、成果等)</p>	<p><b>【実施状況】 (第一次の訪問時の課題番号についてのみ)</b></p> <p><b>成果</b> (今後の見込みを含む) ○番号は第1回訪問時のものにリンク</p> <p>①わかりやすい授業 (定着する授業) 全国学調も含めて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学調の結果と分析考察は別紙参照。国語 56.0% 数学 39.0% 理科 45.0%</li> <li>・各授業において、コミュニケーションの場を多く活用し、能力の定着を図っている。</li> </ul> <p>⑥小中一貫教育の発展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校外国語活動・外国語に中学校教諭がすべて参加し、子どもたちの能力向上に努めている。(外国語・算数・体育・音楽)</li> <li>・教育局出前授業や各学校の研修の様子や取組みをオンライン交流している。</li> </ul> <p>⑦教職員の時間外勤務縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間の統計～月平均 5月 32.47h 6月 36.04h 7月 24.21h 8月 16.66h</li> <li>※教職員の意識改革が進んでいる。</li> <li>※働き方改革の取組みとして、通知表総合所見欄の廃止と保護者面談を実施。</li> </ul>
	<p><b>【新たなる課題】 (その後、見えてきた新たなる課題)</b></p> <p>③道徳授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒アンケートから、挨拶・返事や感謝の気持ちを持つなどの項目が高い数値を表している。～担任のみならず、全教職員が道徳の授業を持ち、それぞれに授業の構築を検討しながら進めている成果。</li> <li>・しかし、自己肯定感の値が少ない点が大きな課題である。アンケートの実施</li> </ul> <p>⑧タブレット・通信環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各授業で積極的にタブレットを使用し、目的を達成している。</li> <li>・今後は、オンライン授業や家庭でのルール徹底を進め、より良い形にしていく。</li> <li>・不登校、出停生徒等にはタブレットの持ち帰りを推奨し、学びを止めない取組みを進めている。</li> </ul>

 <p>学校経営上の「課題」解決に向けた「校長の役割」を具体的に教えてください</p>	<p><b>【取組改善のための「校長の役割」】 (課題番号とリンク願います)</b></p> <p>①教員の授業力向上、資質能力向上のため</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織マネジメントを随所に発揮し、OJTなどを積極的に活用し、互いに教え合う、聞き合う、考え合う活動を進めていく。人材育成。</li> </ul> <p>②積極的な道徳科の研修意欲向上のため</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での「こんな一手が身を結んだ」「成功も失敗も」公開しながら、それぞれの意欲と能力向上を図る。人材育成。</li> </ul>
	<p><b>【新たなる課題解決のための「校長の役割」】 (上記の課題番号とリンク願います)</b></p> <p>②自己肯定感を持たせるために、「話し合い活動」と「活動(成功体験)」の機会を多く設定し、みんなで認め合う意識の向上を図る。</p> <p>⑤家庭学習の定着のため</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学調質問紙で普段の家庭学習の時間が2時間以上の生徒(3年生)が2割弱しかない。～家庭学習の意義や必要性を話し合いながら、実効性のある取組みの再構築が求められる。</li> </ul>

 <p>取組状況(第2次訪問時における見通しや進捗状況、手応え、見えてきた留意点等)</p>	<p><b>【取組状況】</b></p> <p>①キャリアや専門分野を生かした教員配置と人事評価制度の活用を進めている。(学力向上の数値目標実現の取組を進める)</p> <p>②積極的に関係資料の提示や校長講和による意識化を図っている。</p> <p>③改善策を実施したうえで検証を進め、取り組み方法の精度を高めている。また、継続した組織的な取組を強化している。</p> <p>④人材育成とコミュニケーション力を高める教職員の育成を校長の第1課題とする。</p> <p>⑤時間外勤務削減に向け、校長として具体的で実効性のある取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※通知表改善→会議時間の決定(全ての会議40分以内)</li> <li>→定時退勤(家庭円満時間)等の確実な取組</li> </ul> <p>⑥教職員の強みを活かした学校経営の推進を進める。(個ではなく組織で)</p>
---	---

## 令和4年度 陸別中学校評価アンケート(前期)結果

		生徒	保護者	教員
1	授業はわかりやすいですか・わかりやすい授業に努めていますか	3.2	3.2	3.3
2	学校はいじめのない学級・学校づくりに努力していますか	3.4	2.7	3.6
3	学校は、学級や学校の様子を積極的に家庭に知らせていると思いますか・知らせていますか	3.2	3.2	3.3
4	先生は親しみやすく、自分のことをよくわかってくれると思いますか・生徒理解に努めていますか	3.2	3.2	3.4
5	健康や体力の向上、安全について配慮し、日々の生活を送っていますか	3.0	3.1	3.2
6	学校に安心して登校できていますか・学校を楽しみにしていますか	3.3	3.0	2.6
7	目標をもって新しいことにも積極的に挑戦していますか	3.0	2.8	2.5
8	自分から進んで家庭学習に取り組んでいますか	2.8	2.8	2.8
9	気持ちのよい挨拶、返事、きれいな掃除ができるようがんばっていますか・できていますか	3.5	3.1	2.7
10	感謝や思いやりの気持ちを持ち、日々生活を送っていますか・育まれてきていると思いますか	3.5	3.1	3.0
11	将来の進路や職業について自分なりの考えをもち、その実現に向けた努力をしていますか	3.0	2.8	3.4
12	規則正しい生活を送ることができていますか	3.1	3.0	3.3

### 令和4年度 前期学校評価共通項目結果

— 生徒 — 保護者 — 教員

